

皆様からの意見を市政に

メール&ふれあい箱でのご意見を紹介します



**Q** 市内でバーベキューが認められている公園は、東海広場以外にありますか。また、河川敷で火気の使用やテントなどでの宿泊は可能ですか。

**A** 市内でバーベキューが行える公園は、木曽三川公園の東海広場（西ゾーン・東ゾーン）のみです。テント泊のご利用はできません。

木曽川河川敷の利用は、原則自由です。ただし、直火は控え、コンロなどを利用してください。また、上流部で多量の降雨があった場合に出水することがありますので、ご注意ください。

【施設問い合わせ先】

東海広場：国営木曽三川公園管理センター

☎0584 (54) 55361

木曽川河川敷：木曽川下流河川事務所管理課

☎0594 (24) 5717

※紙面の都合によりご意見などを一部割愛させていただいた場合もありますので、ご了承ください。



お知らせ

暮らしに便利

ハイ、119番です

健康ガイド

スポーツ

イベント

子育て1・2・3

まちかどtopics



防災の日

9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、台風シーズンを迎える時期でもあり、また昭和34年9月26日の「伊勢湾台風」によって戦後最大の被害を被ったことが契機となって、地震や風水害に対する心構えなどを育成するため、防災の日として定められました。

・災害時の心構え

災害は、いつ起こるかわかりません。災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心構えを日頃から持つておきましょう。

・いざというときの避難場所

もし、大きな災害に遭遇したとき、一体どこに避難すればよいのか、ご存じですか？

いざというときに慌てないように、自宅や働いている場所の近くにある避難場所と安全な避難経路

を、しっかりと確認しておきましょう。

・まずは命が最優先

災害時に備えて必要なものを用意しておくことは非常に大切です。しかし、用意した持ち出し品や備蓄品は、災害後の生活を支えるものであり、命あってこそものだという事を忘れてはいけません。

実際に東日本大震災では、一度避難した後、もう安全だろうと過信して自宅に荷物を取りに戻り、被災してしまった方が大勢みえたようです。

まずは、安全を確保すること、命を最優先にした行動を心掛けてください。また、災害の発生に対応できるようにご家庭で話し合いをすることも重要です。

閩消防本部 予防課 ☎(26) 11109

